

(極), TURN(巻き数)の指定値とパラメタ値からMCの標準の運転命令に展開する。図10の例では、位置決め、タイマー、標準巻線命令に展開している。このように、「親プログラム」⇨「パラメタの反映」⇨「標準命令への展開」の自動化は、緻密複雑な軸制御のプログラミングと最適調整を容易にしている。

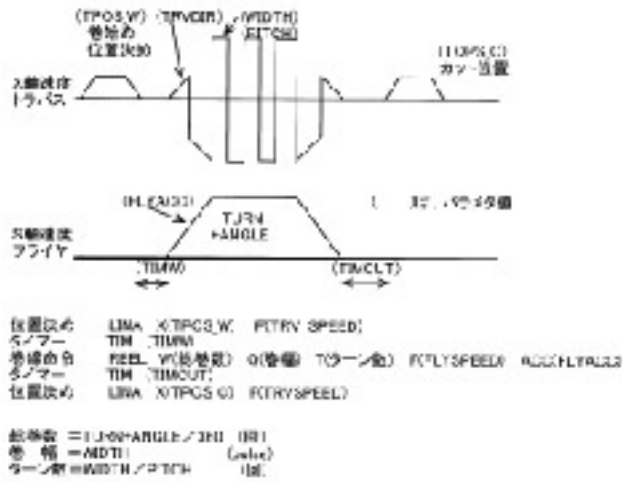


図10 WIND(巻線)命令の展開例

[目次へ](#)

[前へ](#)

[次へ](#)